

東広島市メールモニター「のんモニ」アンケート集計結果

アンケート	平成29年度第7回
実施期間	平成29年9月20日～平成29年9月30日
テーマ	すくすくサポート～充実した子育て支援に向けて
担当課	こども家庭課
登録者数	117人
回答者数(回答率)	62人(53.0%)

担当課のまとめ

●アンケートの目的

東広島市では、妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を行うために、出産・育児サポートセンターすくすく(愛称:すくすくサポート)を設置し事業を展開しています。

これらの事業が市民の皆さんにどの程度認識され、利用されているのかを把握し、さらに充実した子育て支援施策を考えていく上で、皆さんからのご意見・アイデアを参考にさせていただくために、アンケートを実施しました。

●アンケート結果を受けて

Q4. で、妊娠・出産・育児の相談窓口として、「すくすくサポート」を知っている方が半数以下だったため、これからも周知に力を入れていきたいと思えます。現在「すくすくサポート」では、相談専用電話「子育てほっとライン」の設置や、相談室「すくすくルーム(市役所2階)」での乳児の体重測定なども実施していますので、お気軽にご利用ください。

Q8. の産後ケア事業、Q9. の産前・産後サポート事業については、どちらも半数以上の方に「利用したい」と回答いただきました。利用料金や支援内容、広報周知方法など、いただいたご意見を参考に、より利用しやすいサービスとなるよう取り組んでいきます。

また、ホームページや広報紙に掲載されていたら役立つと思われる情報についても、たくさんのご意見をいただきましたので、今後の参考にさせていただきます。

●今後の施策について

皆様からいただいたご意見・ご要望は、こども家庭課のみではなく、各関係課で共有し今後の参考にさせていただきます。皆様のご意見から、子育てについて気軽に相談できる場、気軽に子どもを遊ばせることができる場を求めておられることがわかりました。今後、事業内容を検討していきたいと思えます。

●最後に

貴重なご意見を多数いただきありがとうございました。東広島市では、子育てしやすいまちづくりに向けて、今後も引き続き子育て支援の充実に取り組んでまいります。

子育てに関する相談やお問い合わせは、「すくすくサポート」にお寄せください。
また、子育てに関する各種情報をホームページに掲載していますので、ご活用ください。

出産・育児サポートセンターすくすく

http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/ninshin/2/10218.html

WEBサイト「すくのび」

<http://higashihiroshima-city.mamafre.jp/>

【問い合わせ】

すくすくサポート 子育てほっとライン:TEL(082)426-5113

こども家庭課:TEL(082)420-0407 FAX(082)-424-1678



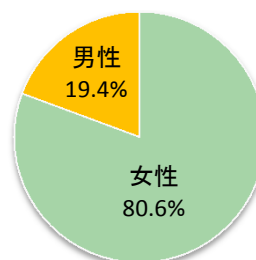
●回答集計

※端数処理のため、比率の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の属性】

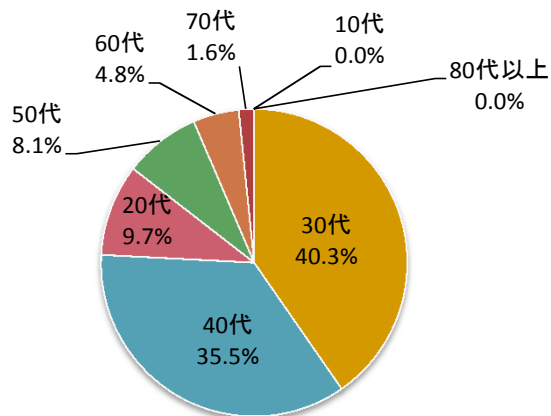
あなたの性別を教えてください。

順位	回答	回答数	%
1	女性	50	80.6%
2	男性	12	19.4%
	合計	62	100.0%



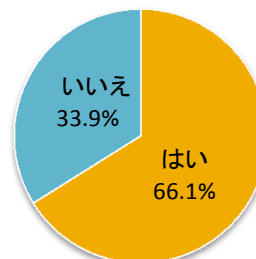
あなたの年代を教えてください。

順位	回答	回答数	%
1	30代	25	40.3%
2	40代	22	35.5%
3	20代	6	9.7%
4	50代	5	8.1%
5	60代	3	4.8%
6	70代	1	1.6%
7	10代	0	0.0%
7	80代以上	0	0.0%
	合計	62	100.0%



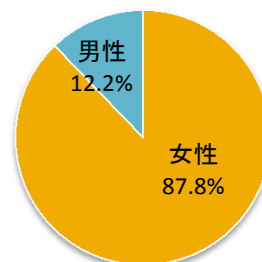
Q1. 現在、子育て中ですか？（対象：妊娠中、またはお子さんの年齢が0歳～小学生まで）

順位	回答	回答数	%
1	はい	41	66.1%
2	いいえ（→Q4へ）	21	33.9%
	合計	62	100.0%



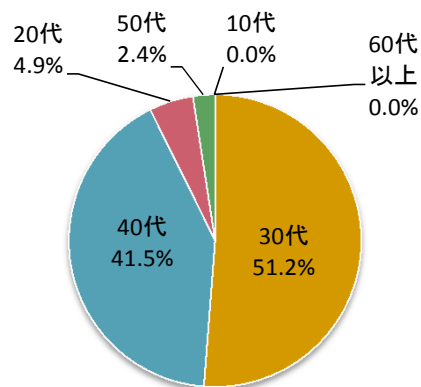
※「はい」(子育て中の人)の性別内訳

順位	回答	回答数	%
1	女性	36	87.8%
2	男性	5	12.2%
	合計	41	100.0%



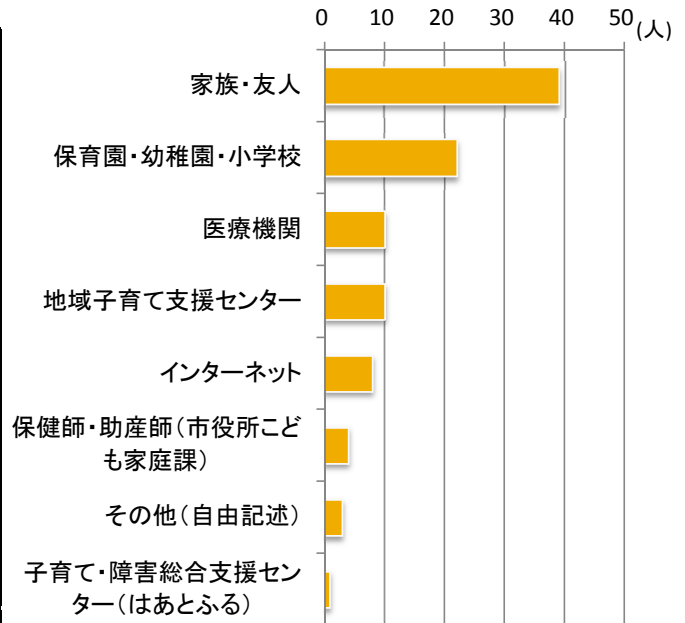
※「はい」(子育て中の人)の年代内訳

順位	回答	回答数	%
1	30代	21	51.2%
2	40代	17	41.5%
3	20代	2	4.9%
4	50代	1	2.4%
5	10代	0	0.0%
5	60代以上	0	0.0%
	合計	41	100.0%



Q2. (Q1で「はい(現在子育て中)」と回答された方)妊娠・出産・育児の相談をどこでしていますか？
(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	家族・友人	39	40.2%
2	保育園・幼稚園・小学校	22	22.7%
3	医療機関	10	10.3%
3	地域子育て支援センター	10	10.3%
5	インターネット	8	8.2%
6	保健師・助産師(市役所こども家庭課)	4	4.1%
7	その他(自由記述)	3	3.1%
8	子育て・障害総合支援センター(はあとふる)	1	1.0%
	合計	97	100.0%



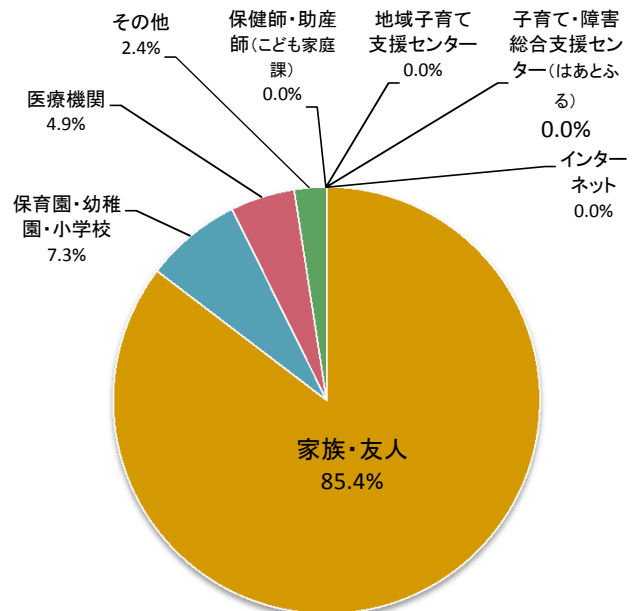
【その他の内容】

- ・職場の同僚
- ・自分が習っているメンター講座の先生
- ・特になし



Q3. (Q1で「はい(現在子育て中)」と回答された方)あなたが最も妊娠・出産・育児について相談しやすいと思う場所は次のうちどこですか？

順位	回答	回答数	%
1	家族・友人	35	85.4%
2	保育園・幼稚園・小学校	3	7.3%
3	医療機関	2	4.9%
4	その他(自由記述)	1	2.4%
5	保健師・助産師(市役所こども家庭課)	0	0.0%
5	地域子育て支援センター	0	0.0%
5	子育て・障害総合支援センター(はあとふる)	0	0.0%
5	インターネット	0	0.0%
	合計	41	100.0%



【その他の内容】

- ・世間話ならどこでも



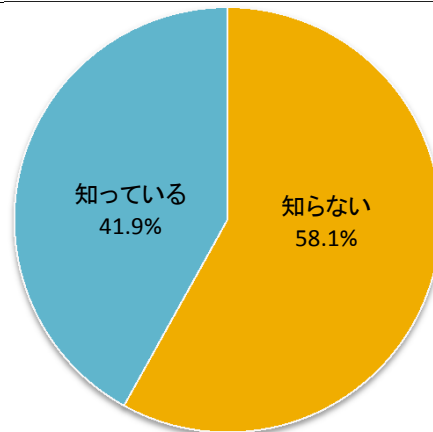
Q4. 「すくすくサポート」という妊娠・出産・育児の相談ができる窓口があることを知っていますか？

【解説】

「すくすくサポート」は、妊娠・出産・育児を切れ目なくサポートする相談窓口として、平成28年4月からこども家庭課内に設置しました。保健師・助産師が常駐し、安心して子育てができるようにサポートを行っています。

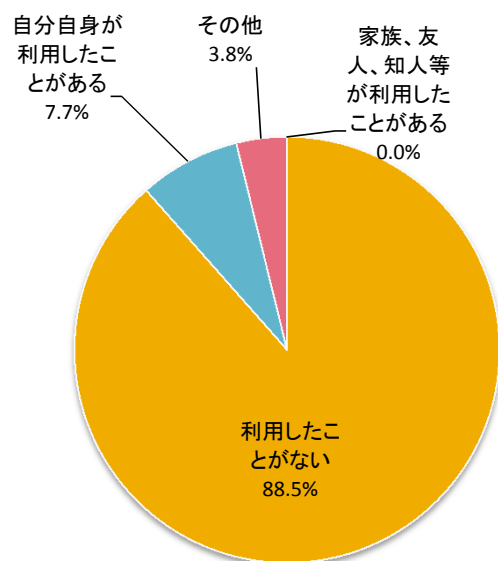
市ホームページ http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/ninshin/2/10218.html

順位	回答	回答数	%
1	知らない(→Q6へ)	36	58.1%
2	知っている	26	41.9%
	合計	62	100.0%



Q5. (Q4で「知っている」と回答された方)ご自身や知人等は「すくすくサポート」を利用されたことがありますか？

順位	回答	回答数	%
1	利用したことがない	23	88.5%
2	自分自身が利用したことがある	2	7.7%
3	その他 (自由記述)	1	3.8%
4	家族、友人、知人等が利用したことがある	0	0.0%
	合計	26	100.0%



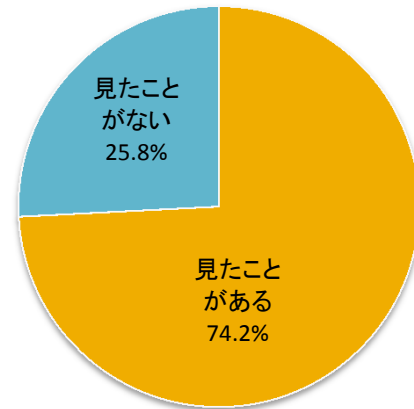
【その他の内容】

・家族が利用したかも知れないが、よく分からない



Q6. 妊娠・出産・育児についての情報を市のホームページや広報で見ただことがありますか？

順位	回答	回答数	%
1	見たことがある	46	74.2%
2	見たことがない	16	25.8%
	合計	62	100.0%



Q7. ホームページや広報に妊娠・出産・育児についてどのような情報があれば役立つと思いますか？
(自由記述)

【主な意見】※同じ内容の意見は集約しています。

★ イベント情報・マップ

- ・子どもが参加できるイベント紹介
- ・子どもと一緒に参加できるイベント、託児つきで親が楽しめるイベント、困った時に相談できる場所(食事のこと、体の発達など分野別ならなお良い)
- ・行こうと思えば毎日のように子育て支援のイベントがありとても充実していると思います。
- ・オムツ替えがある施設のマップ、遊び場情報
- ・市内の遊具のある公園の一覧(市民の投稿制などにして、写真付きだとなお嬉しいです)。ネットで調べても憩いの森のような大きな公園しか出てこないため、日常にお買い物ついでに寄れるような公園があるのかどうかも分からず、乳幼児連れで東広島に引っ越してきた時は途方に暮れました。
- ・授乳室、おむつ替えが出来る場所、駐車場がある公園の場所、子連れでも行ける飲食店があると、分かりやすいと思います。

★ 育児Q&A

- ・育児などのよくある質問と回答があれば役立つかなと思います。
- ・もっと具体的な例のQ&Aが沢山記されていると助かります。
- ・保有資格別の観点から色々な意見が知りたい。
- ・まだ子育てなど経験がないので、わからないのですが、核家族になっているので、経験者の体験談などが詳しくあれば良いと思います。
- ・困ったときに相談できる窓口の案内。
- ・公民館でやってる相談会やらの日程や特に多くの人困っている質問と回答、とかでしょうか

★ 医療機関・保育施設

- ・働きながら子育てをしている女性が利用しやすい情報。病院や保育園、幼稚園などの詳しい内容。
- ・保育園や幼稚園の入園について詳しく教えて欲しい。各園の特色や園庭の広さ、給食のメニューなどなかなかわかりづらく情報収集にはママ友に聞いたり、支援センターに行ったりするが、支援センターがない園も多い。
- ・急な医療機関を受診するときに、分かりやすいページがあるとよい。
以前、台から落下し、頭を打ったとき、病院を調べるとき、不便でした。結局、電話#8000できて、医療センターに行きました。
- ・産科、婦人科などの詳しい情報
- ・出産可能な産婦人科の空き状況
第2子、3子出産の際に上の子ども預けることが可能な施設または利用できる制度
- ・こどもが病気の時に一時預かりをしてくれる施設の紹介

★ 健診・予防接種

- ・ 3歳児健診における視力検査の重要性について。
当事者も知らないし、市の保健師さんも知らないようなので、周知してほしい。
啓発のために紙1枚でいいので配ってほしいとお願いしたが、反応がない。
結果、就学前検診で遠視と診断され、入学直前になって眼鏡をかけることになった子供がとても多い。
長女の同級生だけでも3人ほどいる。
- ・ 年齢ごとの予防接種の時期や種類の掲載

★ その他(情報発信のあり方など)

- ・ 核家族等で近所と付き合いやあいさつ程度しか交わさない人たちが増えていると感じています。乳児・幼児と一緒にママさんがもっと外に出て楽しく遊べる環境があっても良いかと思えます。広報を見ていても文字だけで行事などお知らせがありますがその行事の楽しさや雰囲気伝わってこず気にはなるけど参加するのをやめよう…という気持ちになります。
- ・ 広報の妊娠・出産・育児のページはよく見っていますが、平日は仕事をしているので開催されている催事の日時が合わないのでスルーしています。
ホームページも、東広島市のホームページより広島県の子育てポータル「イクちゃんネット」の方を見えています。
- ・ 別冊子
- ・ やはり女性がメインではありますが、男性でも一緒に分かりやすい、いきやすい情報があればうれしい。
- ・ とにかく情報をひとまとめにして、見やすいサイトを作って欲しいです。
支援センターや、イベント、市の情報がバラバラにそれぞれのサイトにのっていて、今は知りたい場所のことをワード検索で探しているの、ひとまとめにして、探していること以外の情報も自然と目に入ると、新しく知ること多くいいかと思えます。
- ・ 月齢や子供の成長とその時々合った情報が時系列になって一緒になっていると分かりやすいです。
- ・ 年齢別になっていたり、もう少し小学生向けもあると嬉しい
- ・ 子育ての常識などは昔のものとは違ってきているし、自分自身最新の情報と親が言う事とかなりのギャップがあり悩みました。でもどうしても困ったときは親や、友人に相談する事が多く、今からお母さんになると人だけでなく、いろんな年代も抱え込んで正確な情報を発信していただけるとありがたいです。

Q8. 産後ケア事業を行っています。対象者に該当すれば、利用したいと思いますか？

【解説】「産後ケア事業」とは

◆日帰り型産後ケア事業

お母さんの育児についての心配や疲れをリセットするために、ホテルのお部屋で1日ゆっくりと相談や休息ができます。

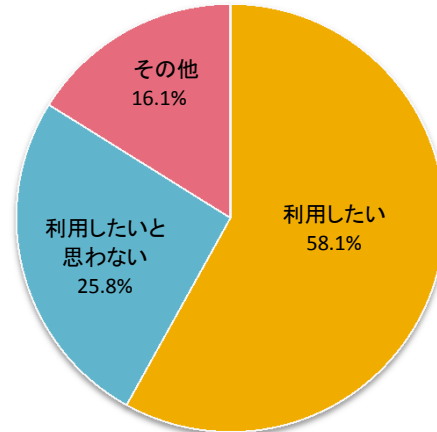
市ホームページ http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/ninshin/1/6979.html

◆宿泊型産後ケア事業

お母さんが自信をもって赤ちゃんと一緒に生活が送れるように、宿泊でゆっくり心身のケアを受けることができます。

市ホームページ http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/ninshin/1/14094.html

順位	回答	回答数	%
1	利用したい	36	58.1%
2	利用したいと思わない (理由:自由記述)	16	25.8%
3	その他(自由記述)	10	16.1%
	合計	62	100.0%



【「利用したいと思わない」理由の内訳】※同じ内容の意見は集約しています。

- ・利用料金が安い(2)
- ・自分には必要ないと思うので(2)
- ・子どもが複数いるのと、上の子は連れて行けないし預け先もない(2)
- ・なるべく、自力でしたいから
- ・家庭で過ごしたい
- ・産後に出かけるとなると、それなりに準備があるので
- ・宿泊分の荷造りの方がストレス
- ・赤ちゃんのことが気になり胸も張るだろうからリラックス出来ないと思う
- ・かえって緊張しそうだから
- ・産後鬱の対策と聞いたが、産後すぐはあわただしく余裕がないし、子供も寝ているばかりなので比較的ゆとりがある。それよりも、1歳以降の子供が動き出す時期に利用してゆっくりしたい
- ・今からの生活が大変なのに一時的にそういう事をして何の意味もないと思う
- ・遠い
- ・該当しないので

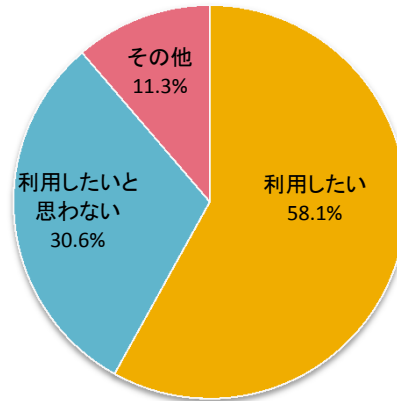
【その他の内訳】

- ・もう、出産予定がないから
- ・家のことが気になるので、その間の家事の代行もしてもらったほうが気が休まる
- ・お父さんにもあれば利用してみたい
- ・兄弟の同行が禁止されていると2人目以降の人は利用できなくなるので、その辺を改善してほしい。
1人目は1人目の悩みがあるし、2人目以降は2人目以降の悩みや疲れがある。その辺の臨機応変さは欲しいです。
- ・利用するにはちょっと敷居が高い
- ・子育て事業を行うことに異論はないが、市立総合病院など、医療制度の拡充を進めて欲しい。
- ・子育て時代にあればよかったのに
- ・1日ホテルは少し億劫な感じがする。閉鎖的なイメージもあるし。そこがいい具合になれば奥さんとかにも気軽に提案できそう。
- ・自分は、育児終了していますので、孫で。
- ・娘も該当年齢を過ぎ、孫は、十数年先に該当年齢になると思いますが、今現在利用云々は判断出来ない

Q9. 産前・産後サポート事業を行っています。対象者に該当すれば、利用したいと思いますか？

【解説】「産前・産後サポート事業」とは
 妊娠中から産後6か月までの間、サポーターをご自宅に派遣し、相談や育児支援、家事の負担を
 軽減するサービスです。
 市ホームページ http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/ninshin/3/12626.html

順位	回答	回答数	%
1	利用したい	36	58.1%
2	利用したいと思わない (理由: 自由記述)	19	30.6%
3	その他(自由記述)	7	11.3%
	合計	62	100.0%



【「利用したいと思わない」理由の内訳】※同じ内容の意見は集約しています。

- ・他人が家に入ることや家事をお願いするのは抵抗がある、気をつかう(8)
- ・他人だから。他人には相談しないと思うので(3)
- ・利用料金が高く感じる(2)
- ・これまで必要性を感じなかった(2)
- ・実家が近いので、他人のサポートは要らない
- ・自力でしたいから
- ・産後等は休職中なので必要以上に出費を抑えたいので、お金を出してまで支援を求めようとは思わない
- ・回数制限があるとなかなか踏み切れない

【その他の内訳】

- ・もう、出産予定がないから
- ・信頼感を持てる方なら利用してもいいと思うが、知らない人に家に入り込まれるのはすこし不安がある
- ・市立総合病院など、医療制度の拡充を進めて欲しい
- ・子育て時代にあればよかったのに
- ・利用したいと思う。ただ、もう少し実際に活動している所の風景写真や利用者の声、もしくは宣伝動画などがあると不安も軽減されると思う
- ・孫で
- ・娘も該当年齢を過ぎ、孫は、十数年先に該当年齢になると思いますが、今現在利用云々は判断出来ない

Q10. その他、アンケートの感想や子育て支援に関してご意見等がありましたらご記入ください。

- ・ 今、どんどん保育園ができているので、開園情報など、広報などで知らせてほしい。
- ・ 第一子出産に対する支援は充実しているなという印象があるが、第二子以降はどこでも「2人目だから大丈夫ですよ」という対応をされがちだなと思います。日帰り型産後事業も産院で知り「こんなサービスがあるんだ。いいな」と思いましたが、上の子をどこかに預けてまで利用しようとは思いませんでした。
- ・ 来年、小学校に入学するのですが、放課後預かりの場所以外に例えば近所の集会所・公民館などで地域の方ご年配の方などと触れ合いながら勉強や、昔の遊びを教えていただけるような地域密着型の子供預かり所などを作って頂けると非常に助かります。
地域で昔、学校の先生や保育園の先生をしていた方や、子供好きな方に指導をして頂くことで高齢化社会で孤立している高齢者などの憩いの場にもなって一石二鳥だと思います。
- ・ 子育てしやすいように、手厚いサポート制度がいろいろあるんだと改めてわかりました。近くに親など、頼れる人がいない人にとってはとても良いことだと思います。でも、ホテルでゆっくりすることや、サポーターに自宅に来てもらう事に抵抗がある人もいます。子どもだけでなく、お母さんの心身の健康も大事であり、周りの力を借りる事の重要性も、みんなが認識して制度を上手に活用できたらいいと思います。
- ・ 大多数の働いていない方(専業主婦等)を対象にした集まり(サークル・講座)等はあるみたいですが、都合が合わないのでもいつも見送っています。よって、身近に相談する人は家族や元からの友人になっています(これは不自由ではありません)。
東広島市は転勤者も多いと思うのもっと子育て中の親が集まれるような機会が増えればと思いますが、行政主体だと平日に限られるので、やはり共働き世帯にはネックだと思います。
- ・ 子育て関係のアンケートも良いと思いますが、やはり根本的な問題に対するアンケートが必要だと思う。
- ・ 市役所の窓口が一番奥になっていて、そこに行くまで知り合いの職員さんが沢山おられ、なんだか行きにくいです。エレベーターを降りてすぐ位の場所にあると相談にも行きやすいなと思うのですが…
- ・ 上の二つの事業にはもう該当しないので、広い年代で利用できるように(妊産婦メインではなく)いろいろな事業をしてもらいたいです。
- ・ 学童保育の枠を十分に増やしてください。
- ・ 以前、別の市でファミリーサポートを利用したことがあるが…産まれてすぐの子を連れて登録しに行き、提供会員との顔合わせがあり、利用する当日も連れて行きお迎えに行き、その後支払いなどにまた改めて行かなくてはならず、結局子どもを連れての負担が大きく、その後利用することはなかった。
もっと気軽に利用できるシステムや制度があるといいと思う。
- ・ もっと温かく地域の方々が見守ってくださればありがたいです。小さい子を抱えての役員などは大変。そのへんは地域で寛容にみてほしい。
- ・ 様々なサービスがあっても、気後れして参加しなかったのがもったいなかったなと後悔しています。二人目を授かったら、利用したいです。
- ・ 産後、シルバー人材センターより支援を受けました。母のように何でも相談に乗ってくれてとても心強かった記憶があります。
- ・ 調べるといろいろ利用できるサービスが多くてありがたいと思います。すすくサポートも体重測定に伺い職員の方に丁寧に対応してもらい助かりました。実際利用するととても良いのですが、行くまでが雰囲気もわかりづらくためらう事が多いです。気軽に参加できる託児付きのイベントなど開催希望します。
- ・ 高屋に児童館や図書館がないので、幼稚園以降どこで遊んでいいのかわからない。
- ・ 子育て中の住民の意見を聞いたり他の地域を見習ってほしい。子育てするなら東広島の謳い文句に疑問を持っている人は多い。私があつたらいいと思うのは、医療費やフツ素の費用の、負担。公園の整備、充実、自由に利用できる子育て支援センターを増やす。雨の日に体を動かして遊べるような広い施設。(有料でもいいので)集団検診は午前にしてほしい(午後は午睡で機嫌悪い子が多い)、公営の託児所、児童館を作る等書ききれない

- ・ 呉のような広い子育て支援センターがあったら、特に未就園期はどんなにありがたかったらと思うます。
緑が多く小児科やお買い物にも困らず、総合的な子育て環境としてはとても気に入っている町です。
- ・ ソフト面での支援は手厚く有り難く利用しております。一方、西条では、歩道、公園の整備、子連れで遊べる場所がゆめもくぼの利用に際しての駐車場が遠く有料など、ハード面で不便や危険を感じる人が多いです。ホールや美術館の建設よりも、子供が安心して通れるような歩道整備を優先して欲しいです。特に通学路は危険きわまりなく、この地域で将来的に学校に通わせるのを考えてしまいます。
- ・ すくすくサポートのことは知らなかったのもっとアピールしたほうが良いと思う。
- ・ お父さん向けのイベントや講座が少しずつ増えてきていいなと思います。デイキャンプなど、家族みんなで交流できるものがあると、異年齢の子どもでかかわれたり、違う年齢の子育ての話が聞けたりしていいなと思います。
- ・ 1才の子どもを連れて支援センターをよく利用させてもらっています。けれど夏休みなどの長期休暇になると、小学生の兄弟がいるため利用できず家で引きこもりがちになってしまいます。他県には0才から高校生まで利用できるような大規模な児童館もあると聞いたことがあります。そこまでは必要性を感じませんが、0才から小学生まで利用できる施設を増やしてもらえると嬉しいです。
- ・ 予約をせずに気軽に行ける子育て支援の場が増えればいいなと感じます。
子育て中の友達作りって大事ななと感じています。
- ・ 今現在第三子を妊娠中です。子供達が小さいうちは、楽しいこともたくさんあるでしょうが、さぞかし大変でもあるだろうと今から考えています。自分が楽するためというよりかは、家族が毎日の生活で困らないように、自分達に役立てられる情報、支援を活用していけたらなと思っています。
- ・ 乳幼児は支援センターなど多くあるが、就学後、相談したり、他の保護者と悩みを共有する場所がほしい。子どもが成長しても悩みがつきず、グレーゾーンの子(凸凹がある)とぶつかり合ってしまったたりして自己嫌悪になったりした時も診断も出ない程度だと、話せる場所がなくて行き詰まったりする。また、児童館が近くに(学校区内)あると、小学生の子を留守番させざるをえないとき(代休など)過ごせる場所があり、嬉しい。
- ・ 行政がいろんな努力をされているのはわかるが、やはり父親の協力が大切だと思う。家庭を持ち、子どもが生まれ二人で築いていくのが理想だが、まだまだ男性の理解は少なく、母親だけに負担がかかりすぎなのが現実ではないだろうか。父親の意識革命を切に願う。
- ・ 小学生までは医療費負担を軽減、住宅援助、第2子、3子出産の時に上の子どもと同室できる産婦人科、東広島市の産婦人科の入院できる産婦人科の情報、部屋の空き情報。
- ・ 子育て事業を行うことに異論はないが、市立総合病院など、医療制度の拡充を進めて欲しい。
- ・ 子育て中のお母さんに色々な援助があつてうらやましい。
- ・ 「こういうサービスはけっこう子育てパパママには当たり前で普通に利用するもの」という雰囲気やいかにも新規の方々に感じてもらうかがポイントになると思う。
日本人はそういう雰囲気を読んだり流されたりしやすいと思うので。
- ・ 幼稚園や保育園など働く女性に優しい市になってほしいです。
- ・ 市政だよりなどで情報をとっておく人ばかりでもないと思うので、近くの公民館など、いつでも困ったときは休日診療医など情報がある場所を強くアピールできれば、とりあえずそこ行けばいいみたいな感じで少しでもあたふたしたり混乱したり、というのが軽減されるのではと思います。
- ・ 子育て支援とは言いましても色々な支援の仕方があると思います。私個人としてはもっと子供たちが遊べる環境を作ってあげて欲しい。感受性豊かになれるような、体験型の施設。施設とはいってもコンクリートだけでなく自然の中にアスレチックを作るとか。
- ・ 自分の子どもが小さいときにはなかったサービスがいろいろあって、いいと思いますが、マタニティ教室など事業の開催場所が西条地区だけなのは残念です。周辺地域でも同じようにサービスを受けられるようにしていただきたい。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

